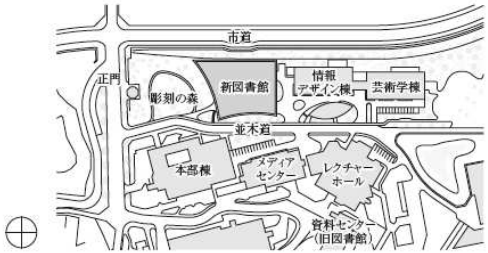
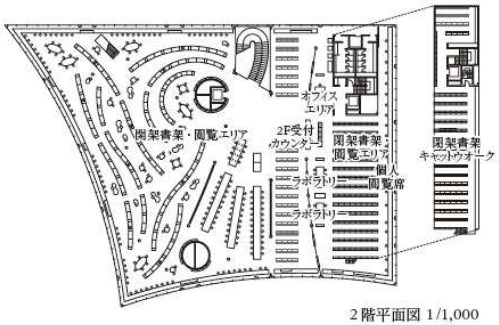
PROJECT DATA

所在地——東京都八王子市鑓水2-17-23
地域・地区——第二種住居地域、準防火地域、第二種高度地区
建ぺい率(学内全体)22.87%(許容33.47%)
容積率(学内全体)58.56%(許容111.36%)
敷地面積——15万9184.87㎡
建築面積——2224.59㎡
延べ床面積——5639.46㎡
構造・階数——鉄骨+コンクリート造・一部RC造(地下)
地下1階、地上2階
杭・基礎——PHC節付き杭
高さ——最高高さ13.11m、軒高10.9m
天井高:1階3.4~6.6m、2階5.1~6.7m
発注者——多摩美術大学
設計監理者——キャンパス計画・監理:多摩美術大学八王子キャンパス設計室|建築・設備・監理:伊東豊雄建築設計事務所|監理:多摩美術大学旧整備室
設計協力者——構造:佐々木睦朗構造計画研究所|インタラクションデザイン:建築・都市ワークショップ|家具デザイン:藤江和子アトリエ|カーテンデザイン・製作:NUNO|鹿島
施工者——鹿島(建築:青木幹雄、森田健二、鈴木敏隆|設備:森井弘、吉川健哉)
施工協力者——施工図:エバグリーン|空調・衛生:テクノ菱和、東洋熱工業、三建設備工業|電気:旭日電気工業、関電工、東光電気
家具製作——統括:丸善|製作:YKKAP、イノウエインダストリィズ、アトリエ海
設計期間——2004年4月-05年10月
施工期間——2005年11月-07年2月

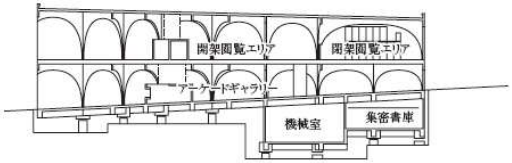


配置図 1/5,000



2階平面図 1/1,000

1階平面図 1/1,000



断面図 1/800

1 2階の閲覧室は、壁際の机のほかに、グループでも使えるようなテーブルを置いた。テーブルはホワイトバーチに浸透性保護剤を塗っただけの、ナチュラルな仕上げ。イスも同様にムク材を用いたホルム社のもの | **2** 伊東氏が「これはやられたと思った」と評した、藤江和子氏による閲覧室の家具デザインと配置。書棚はアルミハニカムを用いることで、軽く丈夫な構造に。長尺スパンで棚板をつくることを可能にした | **3** 書棚の向こうの風景が抜けて見えるデザイン。家具と本、そしてそれを抜き取って見る、というすべての要素や行為がデザインされている。緩やかな間仕切りにもなっている | **4** 西側外観。左方向に正門がある。